

職務経歴書

2025 年 3 月 現在

氏名 栗田 侑樹 / KURITA, Yuki

【職務要約】

2019 年、株式会社日立製作所に入社。その後約 3 年間、SE や PL として JR 東日本様向け列車運行管理システムの新機能設計・開発業務に従事し、70 人超規模プロジェクトでのステークホルダーマネジメントも担当。

その後 2023 年 1 月から約 9 か月間フリーランスエンジニアとして活動し、京都大学医学部様を顧客とした深層学習を用いた医用画像処理ソフトウェアの開発に携わった後、2023 年 9 月から約 7 か月間は株式会社 MatrixFlow に在籍。カスタマーサクセス部のデータサイエンティストとしてノーコード AI ツール「MatrixFlow」の顧客導入支援をリードする一方、受託開発部 (AI ソリューション部) のエンジニアとして物流倉庫内の在庫配置を最適化するソフトウェア開発を一人で担当。

また 2025 年 1 月より TDSE 株式会社との業務委託契約を通じ、エンドユーザー企業と共同で LLM マルチエージェントを開発。アジャイル型手法により要件の明確化から実装・検証まで短期間で進め、LLM マルチエージェントのデモ版開発に貢献。

そのほか個人事業主 (25 年 3 月法人化予定) として自社プロダクト開発や受託開発案件に取り組む。

【経験・スキル】

要約

- ・ PM・PL (エンタープライズ企業を顧客とした PJ を含む) 4 年弱
- ・ システム開発 (汎用系) 4 年
- ・ 要件定義～基本設計～詳細設計～テスト設計 4 年
- ・ その他 Django (Python)、React など経験あり

AI 関連

- ・ Python 5 年以上
- ・ LLM マルチエージェント (Autogen、AzureOpenAI)
- ・ 画像処理 (U-net、GAN)
- ・ 時系列予測 (TFT、SARIMA)
- ・ 数値最適化 (PuLP)
- ・ データサイエンティスト 1 年弱
- ・ データ分析 1 年弱

TDSE 株式会社との業務委託契約における LLM マルチエージェント開発経験

- ・ エンドユーザー企業と共同で、アジャイル型による LLM エージェントの開発を推進。
- ・ 「エンドユーザーが求めるエージェント像」を明確化する段階から始め、短いスプリントでプロトタイプを重ねながら要件を確定・実装。
- ・ LangChain、AutoGen、Azure OpenAI API などの最新技術を活用した対話フロー設計や Prompt 管理の知見を習得。
- ・ 少人数体制で要件ヒアリング、実装、検証、デモ版開発までを一貫して担当し、不確定要素の多い AI プロジェクトの短期リリースを実現。(予定)

株式会社 MatrixFlow

カスタマーサクセス部のデータサイエンティストとしての経験

- ・ PL として AI 導入の要件定義から顧客の業務内容の理解、AI の精度向上のアドバイス、完成した AI を顧客の業務に導入するまでの一連の流れをリードした経験。
- ・ 必要に応じて、顧客の業務に導入するためのソフトウェアを開発するスキル (Windows, Python)。

受託開発部のエンジニアとしての経験

- ・ 中規模企業を相手とした、ソフトウェア開発における全工程を一人で主導し、完遂した経験。
- ・ 組み合わせ最適化技術を用いたソフトウェア開発スキル (Python, PuLP)。

個人事業主時の機械学習プログラミングの経験

- Python(主にPyTorch)による深層学習を用いた画像処理ソフトウェア開発スキル。
- PMとして一人で全ての業務を請け負う中で、業務を遂行するために必要な知識や情報を全て自分で収集し、それらを実践し、そして納期遅延や納品後の不具合を発生させなかった経験。

株式会社日立製作所での大規模プロジェクトの経験

- エンタープライズ企業を相手とした顧客折衝から要件定義、基本設計、詳細設計、プログラミング、テスト、出荷と、全ての開発工程の経験、スキル。
- エンタープライズ企業を相手とした大規模プロジェクトのPL 経験。
- 70 人超規模プロジェクトでのステークホルダーマネジメントの経験、スキル。

その他

- AWS EC2 を用いたクラウド環境でのLinux システムの設計・開発の経験 (Python, PyTorch, Socket 通信)。
- オンプレミスでのサーバー、ネットワーク構築 (Linux)。

【資格】

- TOEIC 730 (2019 年 09 月)

q【職務経歴詳細】

2025 年 01 月～2025 年 03 月 (契約終了予定) 個人事業主

◆事業内容 LLM マルチエージェントシステム開発 (TDSE 株式会社との業務委託契約) エンドユーザー様は某通信事業者 N 社様

期間	プロジェクト内容	担当フェーズ	開発環境	メンバー数・役割
2025 年 01 月 ～ 2025 年 03 月 (予定) ※予算縮小による契約解除 予定	TDSE 株式会社より業務委託を受け、エンドユーザー企業とアジャイル型で共同開発を実施。 ・「エンドユーザーが求める LLM エージェントとは何か？」というコンセプト立案から着手し、PoC (試作・検証) を通じて段階的に仕様を固めた。 ・Dify や AutoGen, FastAPI, AzureOpenAI API を活用し、対話フローやユースケースごとの Prompt を検証・改善。	・エンドユーザー担当者と共同でアジャイル開発を推進 (短いスプリントでのプロトタイピング) ・要件ヒアリング／仕様調整／プロトタイプ開発と検／フィードバック反映 ・デモ版の納品 (予定)	Linux (Ubuntu), Docker, Python, LangChain, AutoGen, FastAPI, Dify GitHub	P0 : 1 人 作業員 : 3 人 役割 : 作業員とし左示のフェーズを担当。

2025 年 01 月～至現在 自社プロダクト開発および受託開発 個人事業主

期間	プロジェクト内容	担当フェーズ	開発環境	メンバー数・役割
2025 年 01 月 ～至現在	自社プロダクト 「飲食店における来客数予測 AI」	要件定義から納品までの全フェーズ	Linux (Ubuntu), Python (PyTorch), GitHub	メンバー数 : 1 人
2025 年 02 月 ～至現在	受託開発案件 「介護事業社向け、シフト自動作成 WEB アプリ」	要件定義から納品までの全フェーズ	Linux Python (Django) React	メンバー数 : 1 人

2023 年 09 月～2024 年 04 月 株式会社 MatrixFlow

◆事業内容 SaaS サービス「MatrixFlow(ノーコード AI ツール)」の展開
AI システムの受託開発

◆資本金：86 百万円 従業員数：12 名

期間	プロジェクト内容	担当フェーズ	開発環境	メンバー数・役割
2023 年 09 月 ～ 2024 年 04 月	※受託開発部担当者として S 株式会社 様納 物流倉庫内での作業効率を向上させる在庫配置を提案するソフトウェア 要素技術：組み合わせ最適化技術／Python, PuLP	要件定義から納品までの全フェーズ	Linux (Ubuntu), Docker, Python (PuLP), GitHub	メンバー数：1 人 役割：PL
2023 年 09 月 ～ 2024 年 04 月	※カスタマーサクセス部担当者として ノーコード AI ツール「MatrixFlow」の顧客導入支援 コールセンターの入電数予測 AI や新入社員の配属先提案 AI などの多くの AI を導入 約 20 社担当	・ AI 導入の要件定義と共に顧客の業務内容の理解 ・ 顧客データのクレンジング ・ AI 精度向上のアドバイス ・ 実務導入サポート	Windows Python	メンバー数：3 人 役割：PL

※労働環境に疑問があり、受託開発案件の納品および各業務の引継ぎ後に退職。

W

2023 年 01 月～2023 年 09 月 個人事業主

◆事業内容 Python による深層学習を用いたソフトウェアの開発
(要件定義からテスト、納品後のアフターサービスまでを一貫して行う)

期間	プロジェクト内容	担当フェーズ	開発環境	メンバー数・役割
2023 年 01 月 ～ 2023 年 09 月	京都大学医学部 様納 医療課題の解決に向けた、深層学習を用いた医用画像処理ソフトウェアの開発 要素技術：GAN	要件定義から納品までの全フェーズ	Windows Python (PyTorch, LightGBM)	メンバー数：1 人 役割：PM
2023 年 05 月 ～ 2023 年 09 月	N 株式会社 様納 CAPTCHA 認証自動入力 AI システムの開発 ※本システムは特定 WEB サイトからの情報収集を目的に使用され、当該 WEB サイトの管理事業者様から、本システムを使用することの許可を得た上で開発を行っております。	要件定義から納品までの全フェーズ	AWS EC2 Python (PyTorch, socket 通信、等)	メンバー数：2 人 役割：PM

2019 年 04 月～2022 年 12 月 株式会社日立製作所

◆事業内容 IT、モビリティ、エネルギー、インダストリー、他

◆資本金：460,790 百万円 売上高：8,729,196 百万円 従業員数：350,864 名

期間	プロジェクト内容	担当フェーズ	開発環境	メンバー数・役割
2019 年 05 月 ～ 2022 年 05 月	東日本旅客鉄道株式会社 様納 列車運行管理システム (ATOS) の半自動運転に向けた新規機能開発 数億円規模	要件定義 基本設計～詳細設計 プログラミング テスト	オンプレミス Linux (HiRUXS) C++	メンバー数：70 人程度 役割：左記担当フェーズの作業 → PL 他にも開発環境構築のための予算獲得、開発環境構築、協力会社様の開発進捗管理等
2021 年 07 月 ～ 2022 年 12 月	東日本旅客鉄道株式会社 様納 列車運行管理システム (ATOS) の、管理対象駅の拡大におけるシステム改修 数億円規模	要件定義 基本設計～詳細設計 プログラミング テスト	オンプレミス Linux (HiRUXS) C++	メンバー数：70 人程度 役割：PL 他にも協力会社様の開発進捗管理等
2022 年 02 月 ～ 2022 年 12 月	業務効率向上ツール開発 ※7 月～12 月は一身上の都合により休職	チーム立ち上げ ボトルネック抽出 プログラミング テスト	Windows Linux (Ubuntu) Python	メンバー数 10 人程度 役割：PL 左記担当フェーズのメイン作業

【自己PR】

1) 常に新しい技術にキャッチアップする学習意欲とそれを実務で実践する力

業務において、ある程度未経験であっても求められる技術を素早くキャッチアップし、顧客にご満足いただけるパフォーマンスを発揮していると考えております。

前職のカスタマーサクセス部ではデータサイエンスの経験は浅く、初めのころは顧客の成果を最大化するための方策提案をうまく行えず、先輩社員のサポートを受けながら業務を遂行しておりました。ですが業務中や業務時間外の空いた時間を活かし機械学習アルゴリズムの学習、オープンデータセットを用いた実践などを通して知識を蓄えることで顧客課題の解決へとスムーズに導けるようになりました。新しい業務にキャッチアップするための業務時間外の自己研鑽は日立製作所で勤務していた頃より日々継続しております。

カスタマーサクセスの成果として、コールセンターの入電数予測AI や新入社員の配属先提案AI などの多くのAI の導入を主導し、実務稼働させた実績がございます。

2) 大規模PJにおける「環境構築力」と「プロジェクトリード力」

日立製作所にて勤務していた際、最も信頼を得て任されていた業務は、オンプレミス環境での開発～テストに至るまでの環境構築業務でした。本業務は1年以上の長期にわたりチーム内外との連携・調整が不可欠であり、調整にミスが生じるとPJの工程遅延が生じるものでしたが、工程遅延を生じさせることなく数億円規模のPJ をを完遂させています。結果、「環境構築と言えば栗田」と部内で覚えていただき、他PJのPL から環境構築の技術的相談までしていただけるようになりました。

私が所属していた部署では数十のPJ が並行して進んでおり、また各PJ はオンプレミス環境で開発～テスト業務を行っていました。そのため、担当PJ のみならず他PJ が「どの程度の期間」「どの機器(サーバーやネットワーク機器)」を必要とし、「どの場所」使用するのかを把握し、さらに担当PJ に「不足する機器の把握」と、その機器が必要となるフェーズまでに「予算を獲得」し、「購入手配」をする必要がありました。そして場所と機器の確保完了後、最終的に十数のサーバーおよび十数のネットワークを構築し、チーム内の各担当者に引き渡しを行います。

この業務を遂行するために、まず70人超のチーム内から各機器の担当者を把握し、それぞれと連携することで開発～テストの各フェーズでの機器の不足が無いかの確認を行いました。その上で別チームのPL と連携することで機器を貸していただけないか、当該期間に「場所」を使って良いかの確認を行いました。最終的に他PJ との合意を取り、メールおよび張り紙をするなどの工夫で部内に周知し、業務を完遂させました。

3) TDSE 株式会社との業務委託契約におけるLLM エージェント開発プロジェクト

私はTDSE 株式会社との業務委託契約のもと、エンドユーザー企業と共同でLLM エージェント開発を進めるプロジェクトを手掛けました。ウォーターフォール的なフェーズ区分ではなく、まずは「エンドユーザーが求める LLM エージェントとはどのようなものか」を明確化するところから始まり、短いスプリントでプロトタイプを作成しながら、適宜フィードバックを反映して機能要件を固めていくアジャイル型の開発スタイルを用いました。

このプロジェクトでは、エンドユーザーやクライアントの要望・意図をヒアリングし、必要な条件を明確化するところから、実装・検証・デモ版開発に至るまでを一貫して担当しました。LangChain やAutoGen、AzureOpenAI API を活用した対話フローの設計やPrompt 管理など、新たな技術へのキャッチアップも並行して行いました。不確定要素の多いAI プロジェクトを、エンドユーザーの要望をくみ取りながらスピーディに形にしていける経験は、私の強みである柔軟なコミュニケーション力と学習意欲をさらに高めてくれたと考えております。

以上